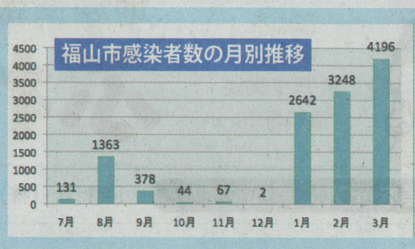


福山でコロナ

未だ衰えず



感染者数 *4/5発表 (4/4確定分)	13,779人	症例数(13,787例)から取り下げ の8例を除く(再陽性を含む)
現在の 患者数 *4/5発表 (4/4確定分)	1,461人	入院20人(内重症0人) 宿泊療養59人、施設療養24人 自宅療養や入院調整中1,358人 亡くなった方52人
ワクチン 3回接種率	36.6%	12歳以上/3月27日現在 10代は3.6%、65歳以上は78.6%

福山市の新規感染者数は、先月30日に232人と過去最多。月別でも4千人を大きく超えて推移し、未だ衰えをみせない。春休み中も10代以下の感染が多く報告された。ワクチン接種は、福山市の集団接種会場(旧福山市体育館や各市民センター・市民交流センター、沼隈サンパル)でも、県の大規模接種会場(ビッグ・ローズ)でも、4月中の開設日の大半で空き枠が半数以上ある。いずれも武田モデルナ社ワクチンを使用。

6種が育つナッツ農園へ

豆徳が日本初の挑戦開始

ミックスナッツ農園を作る、かつてないプロジェクトが生口島でスタートした。

6種ものナッツが一緒に植えられた日本初の農園が2日、生口島(尾道市瀬戸田町)に誕生した。「しまなみナッツファームプロジェクト」と名付けた、この農園の企画運営は、「豆徳」の屋号や竹炭豆でも知られる、徳永製菓株式会社(胡町)。近年、健康志向でナッツの売れ行きが増えて



アーモンド、ピスタチオ、マカダミアナッツ、くるみ、ピーカンナッツ、ヘーゼルナッツの6種類を植樹

いる。輸入品に頼っているため、自分たちでナッツを育て、もっと深く知り、自社製品にも取り入れられたら」と上迫豊代表。栽培に適した気候でもある約2700㎡の耕作放棄地に、スタップや地域住民約40人で、尾道市農業委員会の協力を得て計70本を植えた。

同農園では、徳永製菓でナッツ・豆菓子を作る際の残渣を一部堆肥にしてファームに戻す循環型のモデルを模索、植物廃棄物を堆肥へとアップサイクルさせる取り組みも行う。実がなるのは何年か先、生産として軌道に乗るには何十年単位かもしれないとの見通しを示しつつ、このプロジェクトに挑戦するのは、創業153年の企業が200年継続企業を目指す姿勢の表れでもある。

Human Close up

顔

丁寧な家づくりで一生ものの満足を——
前職を活かし最高の家を提案

1ミリの狂いも許さない丁寧さ

4月1日、鶏内さんは「丁寧な家づく

くり」で知られる工務店、クリエイティ

「コーポレーション」に正式入社した。こ

あり、鶏内さん「感動しました」と

素直な言葉で表現する。「腕利きの、い

つも決まった大工が手がけていて、完

成時には隠れてしまっ構造部分にも

「守って！」世界一狙う福元さんら



ズの大原代表、福元さんから
童代表3人に手渡し



ライフジャケット体験を

福元哲郎さんは今年11月に開かれるワールドトライアスロンアラブ首長国連邦で開催で11回目の日の丸を背負う。6月に50歳になることで今回から、カテゴリーが「50+」で出場「あきらめなければ夢100%」を掲げてきた福元さんにとって、最大のチャンスととらえ、世界一を狙う。